

平成 29 年 2 月 7 日

各 位

会 社 名 住友商事株式会社
代表者名 取締役社長 中村 邦晴
(コード番号：8053 東証第 1 部)
問合せ先 広報部長 新森 健之
(TEL. 03-5166-3100)

減損損失の発生に関するお知らせ

平成 29 年 3 月期第 3 四半期決算（平成 28 年 10 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日）において、シエラゴルダチリ銅・モリブデン事業に関して、減損損失が発生することとなりましたので、下記のとおりお知らせ致します。

記

1. シエラゴルダ チリ銅・モリブデン事業における減損損失の発生について

損失計上に至った経緯・内容

当社は、2011 年、シエラゴルダ チリ銅・モリブデン事業に参画しました。鉱山の運営はシエラゴルダ鉱山社（本社：チリ共和国サンチャゴ市、以下「鉱山運営会社」）が行い、当社と住友金属鉱山株式会社（本社：東京都港区）との合弁会社であるエスエムエム シエラゴルダ インベルシオネス社（本社：チリ共和国サンチャゴ市、以下「合弁会社」）が鉱山運営会社に 45%の出資を行い、KGHM Polska Miedz S.A.（本社：ポーランド共和国ルビン市）と共同で事業を行っております。

当社は 100%子会社であるインベルシオネス エスシー シエラゴルダ社（本社：チリ共和国サンチャゴ市）を通じ、合弁会社へ 30%の出資を行っております。

鉱山運営会社は、足元の操業実績や中・長期の銅価格の動向を踏まえて、長期事業計画の見直しを行った結果、保有する固定資産の全額を回収することは困難と判断し、回収可能価額まで減損損失を計上することになりました。

これに伴い、連結決算におきまして、「持分法による投資損失」336 億円を計上するとともに、個別決算におきましても、「投資有価証券評価損」318 億円を営業外損失として計上することとなりました。

2. 平成 29 年 3 月期通期連結業績予想について

平成 28 年 11 月 1 日公表の通期連結業績予想に変更はありません。

詳細は本日公表しました「平成 29 年 3 月期第 3 四半期決算短信 [IFRS] (連結)」をご参照下さい。

以 上